



校友会報

Contents

- 2 新会長あいさつ
- 3 校友インタビュー
- 4 校友会ニュース
- 5 校友ネットワーク
- 6 トピックス
- 8 職場からのメッセージ
- 10 キャンパスニュース
- 11 校友会会則
- 12 インフォメーション



関西福祉大学
Kansai University of Social Welfare

新 会 長 い さ つ

岸井 勇雄



【略歴】
 1932(昭和7)年 東京都に生れる。
 東京大学教育学部教育学科卒業
 東京大学大学院博士課程修了
 県立新潟女子短期大学 教授
 文部省(現文部科学省)幼稚園課教科調査官(小学校課併任)
 富山大学教育学部教授 同附属幼稚園園長
 昭和女子大学大学院教授 文学部長
 県立新潟女子短期大学 学長を経て
 現在 関西福祉大学 学長
 日本乳児教育学会 理事
 日本基礎教育学会 副会長

【主な著書】
 「保育のあり方をたずねて」ひかりのくに 1988
 「幼稚園教育要領 用語解説」学研保育事業部 1989
 「改訂幼稚園教育要領の展開—基礎的実践的研究—」明治図書 1989
 「現代幼児教育研究シリーズ(全30巻)」チャイルド本社 1984~92
 「幼児期の家庭教育—父母と保育者に贈る45章—」ひかりのくに 1991
 「実践記録による保育実践の研究」チャイルド本社 1994
 「子どもが主役の園生活—プランとアイデアの資料集—」学研 1995
 「これからの保育—幸せに生きる力の根を育てる—」エイデル研究所 1996
 「幼稚園教育の進展—時代の変化に対応したあり方—」明治図書 1998
 「子育て小辞典—幼児教育・保育のキーワード—」エイデル研究所 2003
 「保育・教育ネオシリーズ(1)幼児教育の原理」同文書院 2003

関西福祉大学校友の皆さん、こんにちは。6代目の学長に就任し、したがって校友会長を命ぜられた岸井です。どうぞよろしく。

本学は平成9(1997)年開学以来、多くの方々のご尽力によって、2学部1大学院研究科を併せ持つ、小型ながら立派な大学に成長しています。この歩みをしっかりと受け継いでいくことの幸せと、責任の重大さを痛感する毎日です。先生方の研究業績も素晴らしく、事務方も局長をはじめ有能誠実で、これまで国・公・私立の大学で苦勞してきた自分にとって夢のように思うことさえあります。

健康のために朝夕ウォーキングをしています。忠臣蔵で有名なあの赤穂が、暮らしやすい規模の近代的な町であることを知って喜んでいきます。マーケット街を取り囲んで海・川・山・野の大自然があるなんて最高です。

学校の社会的評価は、卒業生で決まります。最
 高学府としての大学では特にそうです。新設の大
 学ではまだ卒業生が少なく若いので、要職に就く
 こともなくハンディキャップが大きいのは確かだ
 す。しかし、ある意味では社会の注目度が高いの
 も事実です。「関西福祉大学の卒業生は明るく礼
 儀正しく、努力家が多い」とこの私が耳にしたく
 らいですから、怖いですよ。しかし、関西福祉大
 学学長として、絶対先輩に負けない後輩を育てな
 ければと思っています。

皆さんと一緒に、後に続く者を育てる喜びを共
 有できたら最高です。どうかお元気で、各界にて
 活躍してください。心から祈っています。

平成21年度 校友会役員紹介

※期生、五十音順
 (平成21年4月現在)

平成21年度の役員は、次の通りとなりました。

会長		副会長		理事		幹事	
岸井 勇雄	古瀬 徳雄	藤田 正樹	森川加壽美	河村 梢	澤田 友樹	高屋 吉宏	徳田 篤
松本 崇	長野みどり	宮地 勇	宮本 靖子	丸島 知洋	中塚 和貴	元佐 朋亨	梅田 秀喜
木村 泰延	藤井 宏昭	前島 一恵	頭宮 佑一	青木 雅哉	森本智香子	森川加壽美	藤田 正樹
亀井 陽介	乾 正雅	松村 悠子	松本 崇	門脇 由佳	庄司 康生	中岡 愛弓	宮本 靖子
今岡 典和	亀井 陽介	松村 悠子	松本 崇	門脇 由佳	庄司 康生	中岡 愛弓	宮本 靖子
角佛 里英	森脇 俊一	平井 理絵	森脇 俊一	門脇 由佳	庄司 康生	中岡 愛弓	宮本 靖子
林田 哲弥	森脇 俊一	平井 理絵	森脇 俊一	門脇 由佳	庄司 康生	中岡 愛弓	宮本 靖子
事務職員	前田 亜希	会計課長	星野 光也	事務局長	山口 博文	社会福祉学部教授	辻本 琴江
社会福祉学部教授	大山摩希子	社会福祉学部教授	辻本 琴江	社会福祉学部教授	辻本 琴江	社会福祉学部教授	辻本 琴江

校友インタビュー

Q1…現在の状況 Q2…大学生活の思い出 Q3…現在の目標



福島 由子さん
財団法人津山慈風会
津山中央病院医療福祉相談室
医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）

Q1 津山中央病院は急性期医療機関です。医療福祉相談室には私を含め5名の医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）、臨床心理士1名が在籍しています。

患者さんの医療費・各種制度の相談・退院調整など各機関と連携し患者さんとそのご家族が安心して生活を送ることができるよう支援しています。

現在、上司の面接に同席し、相談援助技法・専門用語・医学知識・各種制度についてなど教えていただき、「その方に合った・必要とされている援助」について学んでいます。

Q2 大学生活4年間を通して、尊敬できる先生方、良き友人達、後輩に恵まれたことが一番の思い出です。

大学に入る前から、高校福祉科の免許状と社会福祉士の資格を取得することを目標にしました。自宅から1時間30分かけて自動車通学をし、両親や友人達に「今日も事故がありませんように」と多くの心配をかけています。多くの人の支えがあり事故もなく目標を達成することができました。心から感謝しています。

4年次では、母校で初めての生徒を受け持ち、人を育てることの難しさ、楽しさを教えてもらった教育実習、就職活動、先生を困らせた卒業論文、友人と協力し合いながら社会福祉士国家試験合格に向けての勉強会、国家試験後に慌しく沖縄旅行と小豆島旅行。忙しく大変なこともありましたが楽しい思い出も多くあり充実した学生生活だったと思います。

卒業後、友人となかなか休みが合わず会うことができなくて寂しいのですが、電話やメールで「頑張っている」という声を聞くと「私も頑張ろう」と思います。これからもそれぞれの目標に向かって進んでいけるよう、支え合える喜びを大切にしていきたいと思っています。

Q3

現在、面接アポイントに向けて、上司の面接に同行し、面接技法や各種制度などを学ばせてもらっています。患者さんやその家族と信頼関係を築き、安心して生活を送ることができるよう上司や他機関と連携し、支援できる医療ソーシャルワーカーになりたいと思います。

そのためにも、患者さんの理解を深め、「その方に合った・必要とされている援助」は何なのか、どうすれば良いものになるのかを学び、考えていきたいと思っています。



柚木 剛さん
ワタキューセイモア株式会社近畿支社
営業一課 営業

Q1 ワタキューセイモア株式会社に入社し、7月まで研修を、8月から営業をさせていただけ予定です。

主に病院や施設へのリネンサプライ・福祉用具販売を行っていきます。今は慣れない環境の中で四苦八苦ですが、同期をはじめ良い人間関係に恵まれ、充実した毎日を送っています。

ただ、一人暮らしなので、炊事洗濯が大変です。

Q2

大学生活を振り返ると、毎日毎日が濃いものでしたが、特にと言われると大学祭とサークル活動が最も強く心に残っています。

大学祭では、実行委員長として皆を引っ張っていきまし。同じ志を持った仲間たちと過ごせたあの時間は、本当に人生の宝物だと思います。そして、真剣に笑い合い、真剣に言い合いができ、本気で涙を流し合えた仲間とのつながりは、今でもかけがえの無いものです。

サークルでは、ロック研究会に所属し、たくさんのライブに出演させていただきました。1回1回のライブがとても楽しく、最後に初音で行った「初音パーティー」でのライブは、仲間たちと一体になって感動できた最高のライブとなりました。

学生生活を振り返ると、どんな場面でも多くの仲間がいて、協力し合えたからできたことばかりで、本当に感謝しています。

正直、今でも学生生活に戻りたい気持ちでいっぱいですが、みんなも社会人としてがんばっているんで、自分も負けないように努力していきたいと思っています。

Q3

一日も早く仕事に慣れ、信頼される営業マンになることが目標です。そのために上司や先輩の良いところを見て盗みとにかく追いかけていきたいと思っています。そして、実力をつけ、認められるようには、新しい企画を立ち上げて会社に新しい風を吹き込んでいきます。



細川 由美さん
学校法人八幡学園わかば保育園分園
保育士

Q1 明石市大久保町の私立保育園で2歳児担当の保育士として、子どもたちの日々の成長を見守りながら働いています。

朝の登園時から降園時まで、常に子どもたちと一緒に何かを作ったり、おもちゃで遊んだりしています。その中で、毎日様々なものを吸収して、学び成長していく子どもたちに驚いています。

Q2

大学での4年間を通して多くのことを経験し、学び、そしてその結果たくさんの友人ができました。

特に印象深い思い出のひとつは、3年次からはじめた「よさこいサークル」での活動です。赤穂市の「でえしよん祭り」だけでなく、県外のお祭りにも参加したり、老人ホームなどの施設で利用者様の前で踊ったり、大学内だけでは経験できないことを、たくさんさせていただきました。

もうひとつは大学1・2年次に入っていた大学祭実行委員です。企画局という大学祭当日の企画をつくり、その企画の司会をする部署に入っていました。その活動を通して、大学内だけでなく学外の人たちとも知り合って協力し合うことができたし、何よりも大学祭実行委員全員で支え合い、努力して作り上げた大学祭は今でも忘れられることはありません。

大学生活をこんな楽しい思い出でいっぱいしてくれた友だちに本当に感謝しています。

Q3

子どもたちは、大人が予想できない行動をします。その子どもたちの行動に、すぐに対応できる広い視野と、子どもの体調の変化に気づくことのできる観察力をつけることが今の目標です。そして、どんなときも笑顔を見せず子どもたちと接することのできる保育士でありたいと思います。

今はまだ分からないことも多く、周りの先生たちに助けられてばかりですが、早く一人前の保育士として信頼されるようがんばります。

東海支部の

活動状況報告

東海支部は、平成21年2月28日に設立されました。現在、活動している役員は、学年は同じではありませんが、“東海支部が会員にとって楽しいものになってほしい”という気持ちで頑張っています。

5月10日(日)には役員会と懇親会を開催しました。役員会では、「東海支部の活動が継続するように、どのように土台作りをしていくか」という活動自体の話や、「こんな企画をしてみたい」など、会員同士の楽しい交流の場を作るための提案が次々と出されていました。



支部の集まりに参加するようになり、私にとって多くの出会いがありました。最初の出会いは平成20年6月にあった東海支部の初めての交流懇親会です。これは、1期生の藤田正樹さん他、支部の設置準備の方々が開催してくださった会です。この時には、上野輝夫先生とお会いでき、2月の設立総会には、岩間文雄先生が出席してくださいました。そして今、一緒に活動している役員の方々や懇親会に参加して下さる方の中には、東海支部を通して知り合った方もいらっしゃいます。

会員の方が、お一人でも多く参加していただき、新しい出会いや懐かしい出会いの場が提供できるように、これからも様々な催しを企画していきたいと思っております。

東海支部 支部長 梅川 久美子(2000年度卒業)



個別校友会活動助成について

部・サークルのOB会や職域(PSW)の集まりなど、在学中につながるのあった者同士の交流である個別校友会の活動について、助成を行っています。助成については次の①②に対して行います。お問い合わせ・お申し込みは校友会事務局までお願いいたします。

- ①懇親及び交流会(同期会、部・サークルOB会、ゼミ・クラス会など)は一律10,000円までを助成します。ただし正会員5名以上の参加が必要となります。
- ②研究会、講演会、コンサート等は上限30,000円までを助成します。ただし、正会員10名以上の参加が必要となります。

結婚式祝電サービスについて

ご結婚される卒業生の方に、校友会より祝電をお送りいたします。ご希望の方は、下記の①～⑧を電話かFaxまたはE-mailで校友会事務局までお知らせください。

お知らせください

- ①お名前
- ②電話番号
- ③挙式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所

※祝電依頼は挙式当日の1週間前までにお願いいたします。



校友会会員限定コミュニティサイト

ピキタ
Bikita

校友会会員間のコミュニケーション・ツールとして、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を中心としたホームページ

「Bikita」に関西福祉大学校友会専用サイトを開設しました。仕事や資格、趣味や旅行など、情報交換の場=コミュニティとして卒業生の交流をより深める場としてご活用ください。

今春卒業された9期生の方については、8月以降にIDとパスワードを送付いたします。それ以前に卒業された方には利用の際に必要なID・パスワードを送付しております。お手元に届いていないなどのお問い合わせは校友会事務局までお願いいたします。





志水 理恵さん

2005年度卒業

医療法人社団さかもと医院 通所リハビリセンター
社会福祉士

社会人になって早4年目に突入しました。卒業してから、知的障害者更生施設で1年9ヶ月勤務していました。そこは新設の施設で、右も左も分からない頃から自分で考えて行動しなければならないことも多く、戸惑いを感じることもありました。周りの職員や利用者さんのパワーに支えられ職員一丸となり施設を盛り上げていくことができ、得るものが多くありました。そこで得たものを糧とし、現在はデイケアで介護職兼相談員として働いています。

介護職として、入浴や排泄介助、レクリエーションを行い、相談員としては新規利用者の受け入れ、ケアマネの対応と忙しい日々を送っています。

利用者さんの生活がスムーズに行えるよう傍で見守り、できたときには一緒に達成感を味わう、ほんとにやり甲斐を感じる仕事です。私たちが介助するのは簡単ですが、利用者さんのためにはそっと見守り、力を引き出すことが私たちの役目なのだと思います。少しでも利用者さんに力添えができるように、癒しになるようにと心がけています。

社会人になって辛いこともたくさん経験し、落ち込んで逃げ出したくなることもありましたが、その都度、職場の先輩や同僚が励ましやアドバイスをくれました。周りの方々がいるからこそ、今の自分があるんだと、日々感謝しています。また、私の元気の源は、なんとと言っても利用者さんの笑顔とパワーです。それに勝るものはありません。一期一会を大切に、これからも切磋琢磨していきたいと思っています。



佐藤 千代さん

2002年度卒業

社会福祉法人博光福祉会
寿里苑フェリス グループホーム 相談員

私は、卒業後に認知症高齢者を対象としたグループホームに入職し、周囲の方々に支えられながら忙しくも充実した7年目を迎えています。ご利用者さまの高齢・重度化が進む中、ご利用者さまの慣れ親しんだ生活を出来る限り維持し、認知症進行緩和に努めています。認知症のため、その日・その時・その瞬間を生活される方が多く、笑顔を引き出し、一瞬でも楽しいと思っただけにすることが毎日の課題です。未だに失敗することも多いのですが、ご利用者さまに笑顔をいただけることが何よりの励みとなっています。

この6年を振り返ると、皆さまもよくおっしゃられているように、本当に様々な人との出会い・交流、そして経験が自分を成長させてくれました。

社会人になってからは、ストレス解消やご利用者さまとの話題作りのために、休みになると国内外を問わず様々な場所に出かけることを心がけています。これからもたくさんの人と出会いや色々な経験をし、価値観を広げ、仕事に役立てていけたら嬉しいです。

余談ですが、4月に友人と久しぶりに桜の咲く時期の赤穂に行きました。赤穂御崎の海に向かって咲く桜は学生の時から何度見ても見事です。友人と当時を懐かしく思い出しながらも少し発展した赤穂をじっくりと散策し、赤穂の思い出が増えました。赤穂は自然が多くて、のんびりとできるので大好きです。ぜひ、みなさまも赤穂に出かけてみませんか。同期生に会うこともあり、新たな発見があるかも!?です。最後に、皆さまが笑顔のいっぱいの毎日を送られることを願っております。

校友ネットワーク



丸山 亮さん

2007年度卒業

株式会社ニチイ学館 医療関連事業統括本部
営業開発本部 西日本営業部 営業課 課員

私が関西福祉大学を卒業し、株式会社ニチイ学館に入社して、社会人として2年目を迎えました。

入社後、「医療関連事業統括本部 営業開発本部 西日本営業部 営業課」という、医療事業の部門に配属となり、現在に至ります。名称には営業という文字がついていますが、実際にユーザー先を訪問することは少なく、営業推進等、支店の後方支援・社内調整的な業務の多い部署です。

大学で学んでいたこととは違う分野の部署に配属となり、入社当初は正直戸惑いもありましたが、社会人1年目にして、まったく知識のない分野での業務という昨年、新人教育の一環として医療事務2級講座を約3ヶ月間受講・受験し、資格を取得することができました。実際に病院医療業務を経験していない者としては、ごくわずかでも現場の業務内容を知ることができ、本来の業務にもつなげることができました。新たな分野を吸収していけることは、学生時代もそうでしたが、社会人となった後にはより貴重なことと感じています。

現在の仕事は社内調整的な内容が多いのですが、その精度・速度等も自身で満足できるレベルに達していません。向上心を持ちつつ業務に取り組み、仕事の幅を広げていきたいと考えています。さらに大学で学んだソーシャルワークの技術等業務の中に取り入れつつ、間接的にはありますが、患者・利用者の方々のために寄与していくことができると考えています。



畝本 将一さん

2004年度卒業

西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社 姫路列車区
運転士

私がJR西日本に就職した理由は、鉄道を基幹事業として、広大(2府16県)な鉄道ネットワークを活用し、多くの方の生活に密着した事業を展開していることに魅力を感じたからです。

就職して1年目は駅で勤務し、駅が街の玄関口であり、人々の流れを作り出している場所であることに気づきました。3年目は、車掌になり、多くのお客様を安全に目的地までお運びすることの大きな責任と使命感を感じました。5年目の現在は、在来線の運転士として、大阪～岡山・相生～播州赤穂の普通電車・快速電車・新快速電車の運転をしています。また、電車の運転業務のほかにも、更なる運転技術の向上に向けてシミュレーターによる練習運転など、いかなる場合でもお客様の安全を最優先できる様に日々訓練もしています。多くのお客様のお命をお預かりしているため、安定した技術を要する運転には常に緊張感が伴いますが、それ以上に責任とやりがいを日々実感しています。公共交通機関で働く者として、安全と信頼を第一に、関西福祉大で培った福祉の心を忘れず、そして子ども達には夢を与えられる鉄道マンを目指していきたいです。そして、いつかどこかの駅の駅長になれるよう、日々頑張っていきたいです。

みなさん、高速道路1000円乗り放題は安くいいと思いますが、たまには電車の旅でもどうでしょうか。

そして、どこかの駅で私を見かけた時はぜひ声をかけて下さいね!!

第5回

記念大会

発達支援セミナーが 開催されます!

共催：関西福祉大学・赤穂精華園・
赤穂市教育委員会

テーマ 子どもの発達障害に関する具体的な支援のあり方

日時：平成21年8月21日(金)
10:00~16:30

会場：関西福祉大学



昨年8月22日は、「発達に関する諸課題とその福祉・教育・心理的支援のあり方」をテーマに第4回発達支援セミナーが学内にて開催され、本学在学や福祉施設などで働く卒業生、赤穂市内外の教職員や施設職員、地域の一般参加者など、350名を超える方々が参加されました。今年度はより具体的な支援のあり方について、基調講演をはじめ、各分科会などで意見交換を行います。卒業生の皆様もぜひご参加ください。

プログラム（予定）

9:30~10:00	受付	
10:00~10:30	開会式	
10:30~12:00	基調講演「発達障害児の理解とその具体的な支援」 まな星クリニック院長 中島洋子氏（精神科医）	
12:00~13:30	昼食・ご休憩 (ランチタイム・イベント) 12:30~12:50 関西福祉大学吹奏学部による演奏 (施設展示・学生研究発表) 12:00~13:30	
13:30~16:30	各分科会 第1分科会「障害のある子どもへの性教育」 講師 徳永 桂子（'人間と性' 教育研究協議会） 第2分科会「クラスで「困っている子」をどう支えるか ースクールソーシャルワークの可能性ー」 報告者 半羽 利美佳（武庫川女子大学専任講師）他 第3分科会「WISC-III 基礎講座～はじめてのWISC-III」 講師 佐伯 文昭（関西福祉大学准教授）	
13:30~15:30	特別分科会（高校生対象） 演題1「わかりやすい「社会福祉」講座」 講師 岩間 文雄（関西福祉大学准教授） 演題2「こころの状態を知る心理テストとは？」 講師 八木 修司（関西福祉大学専任講師）	

申し込み先 関西福祉大学 総合実習指導室
お問合せ先 TEL：0791（46）2846 担当／八木 修司、佐藤 哲郎、菅 由希子

社会福祉士等国家試験について

社会福祉士国家試験

試験日程 平成22年1月31日（日）

精神保健福祉士国家試験

試験日程 平成22年1月30日（土）・31日（日）

各受験申込書の受付（提出）期間

平成21年9月10日（木）から10月9日（金）（消印有効）まで

※受験を希望される方は、あらかじめ受験の申込みに必要な書類「受験の手引」を取り寄せる必要があります。

平成21年度 関西福祉大学内「模擬試験」開催（予定）

学内オリジナル模試 10月末（日程調整中）

模擬試験問題及び解答を卒業生の方にも配布します。希望される方は、事前に本学教学課に申し込み、試験後に大学まで取りに来てください。

有料模擬試験

卒業生の方でも事前にお申し込みいただければ受験できます。ただし、受験料が別途必要です。日程は変更する場合がありますので、受験を希望される方は、実施の日時・金額などの詳細を、本学教学課までお早めにお問い合わせください。

試験予定日	団体名
10月17日（土）	日本社会福祉士会
10月31日（土）	日本社会福祉士養成校協会
12月5日（土）	東京アカデミー

国家試験に係るお問い合わせ先

関西福祉大学 教学課 0791（46）2525（代）

平成22年度

関西福祉大学大学院入試概要

<社会福祉学専攻社会福祉学専攻修士課程>

■試験の種類

◎一般入学試験 ◎社会人入学試験 ◎外国人留学生入学試験

■全試験共通事項

専攻	課程	修業年限	募集定員
社会福祉学専攻	修士課程	2年	10名

■試験日程

	I 期	II 期
出願期間	2009年8月24日（月）～2009年9月8日（火）消印有効	2010年1月25日（月）～2010年2月8日（月）消印有効
試験日	2009年9月12日（土）	2010年2月13日（土）
合格発表日	2009年9月19日（土）	2010年2月19日（金）

■試験会場

本学：〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3

詳細は、
関西福祉大学 入試センター
TEL.0791（46）2500
までお問い合わせください。

平成21年度 年間スケジュール

4月	5日(日)	入学式
5月	17日(日)	創立記念日
6月	14日(日)	オープンキャンパス
	下旬	校友会 第1回 理事会・幹事会
7月	19日(日)	オープンキャンパス
8月	22日(土)・23日(日)	オープンキャンパス
9月	12日(土)	大学院入試(1期)
	27日(日)	オープンキャンパス
10月	24日(土)・25日(日)	汐風祭・ホームカミングデー オープンキャンパス
	下旬	校友会 第2回 理事会・幹事会
	下旬	校友会 総会
12月	14日(月)	赤穂義士祭
2月	13日(土)	大学院入試(II期)
3月	中旬	校友会 第3回 理事会・幹事会
	23日(火)	卒業式



汐風祭

第13回

平成21年
10月24日(土)
25日(日)
10:00～

ご案内

今年度も卒業生の皆様が母校に集い、恩師や校友と語り、交流を深めていただける場を作ろうと、校友会事務局で企画を考えております。
「こんな企画があったらいいな」などご意見がございましたら、ぜひお寄せください。



部活動紹介

演劇部

私たち演劇部は、毎週火・木曜の18:00～20:00まで、主に217教室で活動しています。

現在、部員は約15名。ほとんどが演劇初心者ですが、先輩方に教えていただいたことを参考に発声練習やレクリエーションを通じた演技練習を行っています。

昨年は赤穂警察署からオレオレ詐欺公演の依頼をいただき、地域の皆さんに私たちの演技を通してオレオレ詐欺の実態や対処について知っていただくことができました。学内では、4月の新生歓迎公演、10月の学祭公演に向けて練習をがんばっています。

学内外での公演を通して、これからもっと地域との交流を増やしていければ良いなと思っています。



取材させていただいた日は屋外に出て夕陽に向かって発声練習をされていて元気のいい声の中庭や教職員駐車場に響いていました。大学祭に来られた際は、ぜひ演劇部の公演を観劇してくださいね。

仕事場からの メッセージ



正岡 裕子さん
2001年度卒業

松山広域福祉施設事務組合
特別養護老人ホーム久谷荘
介護支援専門員

私は関西福祉大学を卒業後、地元愛媛に戻り「松山広域福祉施設事務組合 特別養護老人ホーム久谷荘」に就職しました。松山広域福祉施設事務組合は、松山地区広域市町村圏事業のひとつとして近隣の3市3町で組織され、介護老人福祉施設と救護施設を設置・運営しています。

この久谷荘に就職し8年目を迎えましたが、その間様々な職種を経験することができました。卒業後2年間は介護員として、その後3年間生活相談員を経験し、再び介護員として1年、そして昨年より介護支援専門員として働かせていただいています。

様々な職種を経験することで、それぞれの立場での考え方や利用者様やご家族様とのかかわり方を学ぶことができました。介護支援専門員は、利用者様やご家族様を中心にその方々にかかわる様々な職種の意見・提案をまとめ、ひとつのサービスクラス計画書を作り上げていきます。話し合いの中で意見がぶつかることがあります。それぞれの職種のプロの目から見た意見や提案なのでどれも重要なことばかりで、その思いを理解しつつ調整を図っていくという仕事において、様々な職種を経験したことが活かされています。

私が働いている久谷荘は定員が男性36名、女性114名、計150名の入所単独(多床室)施設です。平均要介護度が41と全国平均よりやや高く、ほとんどが認知症の方です。自分の思いをうまく言葉で伝えることの難しい方々のケアプランを作成していく

赤穂で過ごした4年間は 福祉の場で働く私の原点であり、支えです。

中で思い知らされたのが、自分の知識や情報の乏しさ、介護支援専門員としての技術の未熟さです。先輩方の知恵や力をお借りし、助けていただきながらなんとか1年が過ぎましたが、今年は自分自身がステップアップできるような色々な研修に参加し、各分野の知識の向上に努めたいと思っています。

赤穂で過ごした4年間は福祉の場で働く私の原点であり、支えとなっています。学生時代に抱いていた福祉に対する思いや希望は、仕事で悩んだり落ち込んだりしたとき、「よし、がんばるぞ!!」と気持ちを前向きにしてくれました。また、大学時代に出会った友人は年に1・2回しか会えませんが、今でもお互いを高めあっている関係です。共に過ごしたあの濃い4年間は何物にも代えがたい大切な宝物となっています。

後輩の皆さん、大学生活を十分に楽しみ、一生懸命勉強し、恐れることなく様々なことにチャレンジし、経験を積み、未来の自分のために輝けるものになるよう、この貴重な4年間を大切に過ごしてください。

最後になりますが、この8年間でたくさんの利用者様の「死」という人生の終焉にかかわらせていただきました。「人は息を吸って命が始まり、息を吐いて命が終わる。」という言葉はどこかで耳にしましたが、まさにその通りです。ある方はご家族に見守られながら、だんだんと呼吸の間隔が長くなり、そして



最後に、満足したときにふーっと息を吐くような、そんなふう息を吐ききって命を終えられました。この方のように自分の人生に満足して、その人らしい死が迎えられるよう、施設での利用者様の生活が輝いたものとなるお手伝いが少しでもできればと思っています。



出田 勝弘さん
2003年度卒業

兵庫県立新宮高等学校
教諭 (3年学年付、野球部)

関西福祉大学を卒業してから5年。私はこの春、兵庫県立新宮高等学校教諭として新たなスタートを切りました。朝早くから夜遅くまで本当に慌ただしい毎日ですが、今はようやく夢が叶ったという喜びで一杯です。

新宮高等学校は発展的統合により、今年度で閉校します。現在は3年生しか在籍していませんが、龍野北高校の校舎で1・2年生とともに生活しています。そのようななかで、私は週14時間の授業、3年生の副担任、部活動では龍野北高校の野球部コーチを担当しています。

教師というのは生徒を指導することが仕事です。教科指導、生活指導、進路指導、部活指導といういろいろありますが、やはり基本は教科指導。授業が勝負です。特に、新宮・龍野北高校は介護福祉士の養成校となっており、生徒も福祉に対する興味・関心が高いので、生徒との信頼関係が築けるかどうかも授業にかかっている部分が大きいです。いつも「分かる授業」を展開することを心がけていますが、生徒が学んでいる内容は専門学校・大学レベル。これを高校生に理解させるためにはどうしたらいいのか、試行錯誤の毎日です。

学校で過ごす時間のなかで私が一番楽しみにしているのが部活動です。私自身、部活動から多くのことを学んできたということもあり、指導には自然と力が入ります。部員は1・2年生のみで、他のチー

教師として責任をもって、 子どもたちに「生きる力」をつけたいです。

ムには力負けしてしまうことが多いのですが、何とか生徒たちに「勝つ喜び」を教えてあげたいと思っています。そして勝ちを目指して頑張ることや自分を支えてくれる人を大切にできる優しさ、自分で自分の将来を切り開いていく力強さを身につけてくれればと考えています。

「人様の大切なお子様を預らせていただくのが教師。」

これは教育実習でお世話になった校長先生から教えていただいたことです。私自身、一昨年に娘が誕生し、親にとって子どもは本当に特別な存在であることを実感しています。それは目の前の生徒たちも同じで、一人ひとりが特別な存在です。教師として責任をもって、子どもたちに「生きる力」をつけさせてやりたいと思います。とはいえ、まだまだ駆け出しで未熟な点が多いのが現状です。自分にできることは、生徒とまっすぐ向き合いぶつかっていくこと。ルーキーズ川藤先生のように、熱い気持ちで生徒たちに接していきたいと思っています。



第13回 平成21年度

入学式

平成21年4月5日(日)、赤穂市文化会館(ハーモニーホール)において、関西福祉大学第13回入学式が挙行されました。第13期社会福祉学部社会福祉学科社会福祉専攻、子ども福祉専攻、看護学部看護学科の入学生合計283名が入学を許可されました。

入学生を代表して看護学部中野亜里紗さんが大学生活への抱負と決意を述べました。



第9回 平成20年度

卒業式

平成21年3月23日(月)、赤穂市文化会館(ハーモニーホール)において、関西福祉大学第9回卒業式が挙行されました。

卒業を認められた社会福祉学部社会福祉学科の346名が卒業証書と学位記を授与されました。菅原洋子さんが卒業生代表として、「この赤穂の地で得られた多くの学びや大切な仲間存在を力に、本学の卒業生としての誇りを持ち、歩んでいきたいです。そして、福祉の心を象徴した関西福祉大学のシンボルマークのように、この関西福祉大学で学んだあたたかい福祉の精神を胸に、社会に貢献できるように日々邁進して参りたいと思います。」と感謝の意を述べました。



平成20年度 (第9期生) 就職状況・国家試験報告

第9期生の就職希望者に対する就職確定率は、97.7%となりました。

また、社会福祉士国家試験の新卒者の合格率は45.9%となり、西日本にある社会福祉士養成校中第1位(全国200校中第3位)の結果となりました。卒業生の皆様が社会福祉士資格を取得し、今後さらに活躍の場を拡げていかれることを期待しております。

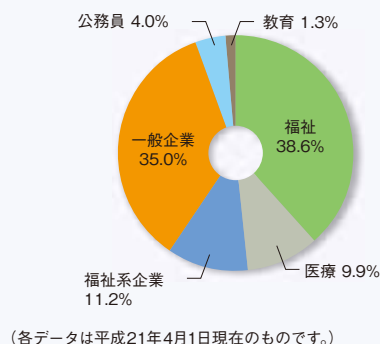
【平成20年度卒業生 就職状況】

区分	男性	女性	合計	%
A.卒業生数	150人	196人	346人	
B.就職希望者数	128人	182人	310人	89.6% (B/A)
C.就職者数	124人	179人	303人	97.7% (C/B) 87.6% (C/A)
D.進学者数	5人	3人	8人	

【過去5年間の進学・就職状況】

	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
第5期生	241人	211人	208人	98.6%	5人
第6期生	272人	245人	242人	98.8%	4人
第7期生	269人	239人	236人	98.7%	3人
第8期生	270人	244人	241人	98.8%	9人
第9期生	346人	310人	303人	97.7%	8人

【業種別就職状況】



【過去5年間の国家試験合格状況】

		社会福祉士合格者数		精神保健福祉士合格者数		
		新卒者	総数	新卒者	総数	
平成16年度(第5期生)	第17回	72人	104人	第7回	22人	26人
平成17年度(第6期生)	第18回	69人	108人	第8回	19人	22人
平成18年度(第7期生)	第19回	83人	121人	第9回	14人	17人
平成19年度(第8期生)	第20回	82人	120人	第10回	21人	23人
平成20年度(第9期生)	第21回	134人	173人	第11回	22人	28人

関西福祉大学校友会則

第一章 総則

(名称) 本会は、関西福祉大学校友会と称する。

(本部) 本会の本部を、赤穂市新田三八〇三関西福祉大学内におく。

(目的) 本会は会員相互の親睦・扶助を図り、教養の向上に努めるとともに、母校の発展を援助し、社会に寄与することを目的とする。

(事業) 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (一) 会報及び会員名簿の発行
- (二) 会員の親睦及び交流
- (三) 講演会、研究会等の開催
- (四) 母校の発展に寄与する事業
- (五) 種々の社会奉仕的事業
- (六) その他の必要な事業

第二章 会員

(会員) 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。

- (一) 正会員 ① 本学の各学部を卒業した者、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者
 - (二) 準会員 ① 本学の各学部在学学生 ② 本学大学院の在学生で本会に入会を希望する者
 - (三) 特別会員 本学の現旧専任教職員
- ただし、旧専任教職員は会費十二万円を全額納入した者に限る。
- (四) 賛助会員
- II 本会の目的に賛同する者で、理事会が承認した者
- 特別会員を除く旧専任教職員
- ただし、在職中に一万円以上の会費を納入した者
- II 研究生、科日等履修生などが希望するときは、理事会の承認を得て正会員または賛助会員になることができる。

(資格喪失) 本会の名譽をけがした者または本会の目的に反する行為を行った者は、理事会の決定により除名されることとなる。

第三章 役員

(役員) 第七條 本会に次の役員を置く。

- 一 本部役員
 - (一) 会長 一名
 - (二) 副会長 二名
 - (三) 理事 十五名以内
 - (四) 幹事 各卒業年次毎に六名以内及び会長の指名した者六名
 - (五) 顧問 若干名
 - (六) 会計監事 二名
- 二 支部役員
 - (一) 支部部長 各支部一名

(役員選出) 役員選出は次による。

- (一) 会長は理事の互選による。
- (二) 副会長は、理事の中から会長が委嘱する。

(役員任期) 第九條 役員は次のとおりとする。

- (一) 会長 理事会は、この会を代表して会務を総括し、総会を召集し、幹事会及び支部長会議を召集する。
- (二) 副会長 副会長は会長を補佐し、会長について支障あるときは、その職務を代行する。
- (三) 理事 理事は理事会を組織し、第十二条第六項に定める事項を行う。
- (四) 幹事 幹事は幹事会を組織し、第十四条第四項に定める事項を行う。
- (五) 顧問 顧問は会長の諮問に応じ、助言を行うことができる。
- (六) 会計監事 会計監事は本会の会計及び収支決算を監査する。

(役員任期) 第十條 役員は任期は三年とし、再任を妨げない。

- 二 役員に欠員が生じたときは、これを補充することができる。
- 三 前項の役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 四 役員は、退任しても後任者が就任するまでは、その責任を免れるものではない。

第四章 会議

(総会) 第十一條 本会に次の会議を置く。

- (一) 総会
 - (二) 理事会
 - (三) 幹事会
- (総会) 第十一條 総会は毎年一回年度初めにこれを開く。ただし、会長が必要と認めるときは、幹事会の議決のあったとき及び必要総数の五分の一以上から会議の目的事項を示して請求があったときは、臨時総会を開く。
- 二 総会の召集は、議案、期日、場所等について会員に通知を発することによる。
- 三 総会の議長は当日出席の会員中からこれを選ぶ。
- 四 総会は次の事項について審議し、議決は出席会員の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
- (一) 会務報告及び事業計画の承認
 - (二) 会計監事報告の承認
 - (三) 決算及び予算の承認
 - (四) 会則改定の議決
 - (五) その他理事会において必要と認められた事項
- 五 総会は、原則として理事会及び幹事会において審議した事項を議題とする。ただし、緊急動議については、出席会員の過半数が承認した場合のみ議題とすることができる。

(理事会) 第十三條 理事会は会長が必要と認めるとき及び理事五名以上から会議の目的事項を示して請求があったとき

- 二 理事会は理事総数の二分の一以上の出席者（委任状提出者を含む）をもって成立する。
- 三 理事会の議長は会長が務める。
- 四 理事会の議決は、出席理事の過半数による。

五 理事会は総会及び幹事会に対して責任を負う。

- 六 理事会においてはその事項について審議、議決し、これを実行する。
- (一) 庶務、会計及び事業に関する事項
- (二) 総会及び幹事会の議案の審議
- (三) 総会及び幹事会の議決事項の実行
- (四) 予算案及び決算書の議決
- (五) 職員任免及び処遇
- (六) 会則及び会員に関する事項
- (七) その他会長に附議した事項

(幹事会) 第十四條 幹事会は理事会の必要と認めるとき及び幹事総数の三分の一以上から会議の目的事項を示して請求のあったとき開く。

- 二 幹事会の議長は出席幹事の互選による。
- 三 幹事会は幹事総数の二分の一以上の出席者（委任状提出者を含む）をもって成立し、議長は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
- 四 幹事会においては次の事項を行う。
 - (一) 決算の承認及び予算案の協議
 - (二) 各種事業の検討及び意見具申
 - (三) 会則及び細則改定の承認
 - (四) 総会の議案の審議
 - (五) その他必要な事項

(記録) 第十五條 総会、理事会、幹事会の議事はこれを記録し、議長及び記録者が署名押印の上、事務局において保存する。

第五章 事務局

(事務局) 第十六條 本会本部に事務局を置く。

- 二 事務局に、事務職員を置くことができる。
- 三 事務局運営の細則は、会長が別に定める。

第六章 会計

(経費) 第十七條 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもってこれに当てる。

(会費) 第十八條 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年二万円を納入する。ただし編入生、および大学院生で入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。

- 二 特別会員の会費は総額十二万円とし、在職中毎年度会費一万円を納入する。ただし、会費総額（十二万円）に達する前に退職した者については、第五条により賛助会員として継続することができる。
- 三 賛助会員（第五項第四項）の会費は、入会時に一万円を納入する。
- 四 その他、理事会及び幹事会において臨時に会費の徴収が必要と認められた場合は、その都度必要額を徴収する。
- 五 すでに納入した会費は、返付しない。

(会計年度) 第十九條 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

- 二 本会の収支決算及び財産は、会計監査を経て総会に報告し、承認を得なければならない。

第七章 支部等

(支部の設置、支部長) 第二十條 理事会の議決を経て都道府県単位に支部をおくことができる。ただし、会員数の多い都道府県は若干の支部に分けることができる。

- 二 支部は、原則として当該都道府県に居住する会員をもって構成とする。
- 三 支部には支部長一名をおく。支部長は、支部会員の互選等により本部役員以外から選出する。任期は二年とする。
- 四 支部長は支部を更に細分し、班長をおくことができる。

(本部との連携) 第二十一條 支部は支部長名、支部役員名、事務所の所在等を本部に報告しなければならない。

- 二 支部は本部の方針のもとに活動し、年度当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。
- 三 支部長は幹事会に出席し、求めに応じて意見をのべるることができる。

(支部長会議) 第二十二條 支部長会議は一年に一回以上開くこととする。

(経費) 第二十三條 支部経費は各支部においてまかなう。本部は支部活動費の補助を行うことができる。

(個別校友会) 第二十四條 校友会、同期会、クラス、ゼミ同窓会、クラブ・サークルOJ会、職域会、職種会等の個別校友会を結成することができる。

- 二 次の(一)～(三)の条件を満たす個別校友会は、活動実績または活動計画、関連資料および会員名簿を添えて所定の申請書を提出し、幹事会の承認を経て認定団体となることができる。
 - (一) 会長以下の役員が正会員である。
 - (二) 参加する校友の範囲を客観的に明示できる。
 - (三) 活動内容を公開することができる。
- 三 認定された団体は、本会の組織としてふまわれない事由があるときは、会長は幹事会の議を経て認定を取り消すことができる。

(個別校友会への助成) 第二十五條 本部は、認定した個別校友会の活動費を助成することができる。

附則

- 一 この会則は、総会の議決を経なければ改廃することできない。
- 二 この会則は平成十二年四月一日より施行する。
- 三 本会設立時から当分の間の会長は、第八條の規定にかかわらず関西福祉大学の学長とする。
- 四 本会設立時から当分の間の幹事及び理事は、第八條の規定にかかわらず関西福祉大学校友会の会長が指名した者とする。
- 五 この改正後の会則は平成十五年七月二十八日から適用する。
- 六 この改正後の会則は平成十六年十月二十四日から適用する。
- 七 この改正後の会則は平成十八年十月二十八日から適用する。
- 八 この改正後の会則は平成二十年十月二十六日から適用する。

平成21年度 人事異動		平成20年10月1日～平成21年4月30日			
	日付	所属	職名	氏名	
採用	H20.5.1付	職員	実習指導室	新家 理恵	
			地域センター	富永紗希子	
			教学課学生係	布袋 佑佳	
			看護学部 総括課	西本真由美	
	H20.9.1付	看護学部	教授	牛尾 禮子	
			助手	中垣 倫子	
	H20.10.1付	看護学部	教授	八木 彌生	
	退職	H21.4.1付	社会福祉学部	教授	小國 英夫
				教授	村上貴美子
				講師	大和田智文
助教				菅 由希子	
看護学部			助手	井田 歩美	
			助手	鹿島江利子	
			助手	桑名 由香	
			助手	松井 学洋	
			助手	森崎 直子	
			職員	入試広報課	立川 晴道
H20.4.30付	職員	教学課教務係	森下 篤志		
H20.6.30付	職員	教学課教務係	高木 典子		
地域センター		谷山 由紀			
H20.9.30付	看護学部	教授	榎田 守子		
		教授	田中 晴人		
		教授	中村 恵子		
H21.3.31付	社会福祉学部	地区担当参事	原田 隆夫		
		講師	小川 徳子		
	看護学部	助教	工藤 歩		
		准教授	蛭子 真澄		
		助手	佐藤 好恵		
	助手	中垣 倫子			

訃報

8期生 樹里枝さんをご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈りします。

※訃報については、ご遺族の意向を確認のうえ掲載させていただいております。



関西福祉大学校友会会則の一部改正

関西福祉大学校友会会則の一部を次のように改正しました。

【新旧対照表】

新	旧
<p>(本部) 第二条 本会の本部を、赤穂市新田三八〇-三関西福祉大学内におく。</p>	<p>(事務局) 第二条 本会の事務局を、赤穂市新田三八〇-三関西福祉大学内におく。</p>
<p>第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。 (一)正会員 ①本学の各学部を卒業した者 ②本学の大学院を修了した者で、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者 (二)準会員 ①本学の各学部在学学生 ②本学大学院の在学学生で本会に入会を希望する者</p>	<p>第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。 (一)正会員 <u>本学を卒業した者</u> (二)準会員 <u>本学の在学学生</u></p>
<p>第十六条 本会本部に事務局を置く。</p>	<p>第十六条 校友会事務局は関西福祉大学内に置く。</p>
<p>第十八条 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。ただし編入生、および大学院生で入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。</p>	<p>第十八条 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。</p>
<p>第七章 支部等 (本部との連携) 第二十一条 支部は支部長名、支部役員名、事務所の所在等を本部に報告しなければならない。 二 支部は本部の方針のもとに活動し、年度当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。</p>	<p>第七章 支部 (本部との連携) 第二十一条 支部長は支部長名、支部役員名、事務所の所在等を本部に報告しなければならない。 二 支部長は本部の方針に協力し、支部会員の親睦をはかり、その活動状況を本部に報告しなければならない。</p>

関西福祉大学

KANSAI UNIVERSITY of SOCIAL WELFARE

校友会報 第13号

- 発行日 平成21年6月29日
- 発行所 関西福祉大学 校友会

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3
TEL 0791-46-2525 (大学代表)
TEL 0791-46-2847 (校友会事務局)
FAX 0791-46-2615
☒ koyukai@kusw.ac.jp

大学HP：
<http://www.kusw.ac.jp/>
校友会HP：
<http://www.kusw.ac.jp/kouyukai/index/index.html>

原稿募集

- 校友会員の各種集い、部・サークルのOB会、ゼミ同窓会などの様子をお知らせください。
- 会員の皆様それぞれの仕事の内容や仕事上の悩み・喜びなど、1000字程度原稿をお寄せください。
- 校友インタビュー・校友ネットワークに登場していただける校友を募っています。自薦、他薦を問いません。事務局までご連絡ください。
- 記事の雰囲気を伝える写真、筆者の近影などがあれば添付してください。写真は発行後返却します。
- 原稿及び写真の採否は事務局に一任ください。
- 原稿の加筆、修正、削除などをお願いする場合があります。
- 校友会会報企画・編集に興味のある方は事務局までご連絡ください。
- その他、校友会へのご意見などもお寄せください。

(事務局)